



平成22年12月15日



まつかわ百景 ④7

「光のオブジェ」(古町北部 矢澤さん宅)

色とりどりのLEDが師走の夜を彩り、クリスマスムードを演出してくれる。

- 2〜3面 松川町 駅伝大会
- 4面 松川高校50周年
- 5面 みんなで仲良く、町の埋蔵文化財
- 6面 駅伝大会記録
- 7面 ひと・俳句・短歌・お知らせ
- 8面 視点・声・ペンべん草

松川町の公民館研究集会は今年度で48回目を迎えます。このおよそ半世紀の間に公民館を取り巻く状況はだいぶ変わってきました。生活様式や価値観などが多様化する中で、これからの公民館は「生活」と密接に結びついた「学び」を大切にしていかなければならないように思います。そこで、「まちづくり」という言葉をキーワードとしながら、第48回から第50回の3年にわたって、これからの公民館のあり方を考えていきたいと思います。

今回のテーマは「まつかわまち 昔の写真特集」く昔の生活の様子から今を考えるのです。

主張

まちづくりと公民館

国際化・少子高齢化・情報化等、急激な社会変化によって私たちの生活は大きく変化しています。生活の変化の中には、悩みや生きづらさ、あるいは喜びや生きがいといった住民の思いがあふれているように

- ・主催 松川町公民館
- ・日時 平成23年1月23日(日) 午後1時30分開始 (午後1時より公民館ロビーにて受付)
- ・会場 松川町中央公民館及び町民体育館

そこで、松川町記録写真の会の活動や公募により集まった昔の写真を使い、昔と今の生活の違いを比較することで様々な住民の思いを捉え、現代の生活の利点や問題点を考え、ここで出された生活課題や地域課題を整理します。今後はそれを本来的公民館の意義や今日的公民館の役割とも結びつけて考えながら課題と向きあい、学び、公民館活動へと結びつけていきたいと思います。12月下旬からは中央公民館のロビーで昔の写真展を開催する予定です。ぜひご覧ください。大勢の町民の皆様のご意見をお願いします。

社会部長 矢澤恵樹

松川町の公民館研究集会は今年度で48回目を迎えます。このおよそ半世紀の間に公民館を取り巻く状況はだいぶ変わってきました。生活様式や価値観などが多様化する中で、これからの公民館は「生活」と密接に結びついた「学び」を大切にしていかなければならないように思います。そこで、「まちづくり」という言葉をキーワードとしながら、第48回から第50回の3年にわたって、これからの公民館のあり方を考えていきたいと思います。

そこで、松川町記録写真の会の活動や公募により集まった昔の写真を使い、昔と今の生活の違いを比較することで様々な住民の思いを捉え、現代の生活の利点や問題点を考え、ここで出された生活課題や地域課題を整理します。今後はそれを本来的公民館の意義や今日的公民館の役割とも結びつけて考えながら課題と向きあい、学び、公民館活動へと結びつけていきたいと思います。12月下旬からは中央公民館のロビーで昔の写真展を開催する予定です。ぜひご覧ください。大勢の町民の皆様のご意見をお願いします。

ゲゲゲの激走!!!

第26回 松川町駅伝大会 11月7日

第26回松川町駅伝大会が、11月7日(日)に行われ、58チームが参加し、秋晴れのもと全チームがたすきをたすきつなぐことができました。



元気よくスタート!!

総合優勝
コーナーで
差をつける

1区 熊谷 隼さん
気持ちよく走れてよかった。
2区 宮下直哉さん
一本のレースで満足する走り
ができました。



見事 優勝!!

3区 渋谷 匠さん
堤防沿いで耳が痛かったけどがんばって走れた。
4区 矢島 遼さん
少しくさい道があつたけどがんばって走れた。
5区 遠藤千有さん
先頭で白バイについていったらがんばれた。
6区 松下湧人さん
トップでたすきをもらったので抜かれないようにがんばりました。かっこよくゴールするはずができてなくて悔しい。



追いつけ 追いつけ

一般男子の部
2位
牧之原体協
陸上部

姉妹都市からやってきたイケメンたちが爽快な走りを見せてくれました。
第1区 粕谷 悠さん



牧之原チーム

この大会への参加は3回目。空気がおいしくて気持ちよく走れました。

第2区 山村 茂さん
昨日から松川入りした。楽しい大会です。
第3区 塩田 卓さん
堤防の砂利道はちよつと走りにくかつたけれど、風もなかく走り良かった。

第4区 大澤友祐さん
初参加。雪国に住んだ経験があり寒さはさほど気にならなかつた。平らで走りやすく景色が楽しめた。

第5区 荒川功二さん
2年ぶり2回目の参加。今回は上りがきつかつたが南アルプスの景色が良かった。

第6区 馬場宣和さん
颯爽とゴールインした馬場さん。
「初出場。松川来訪も初めて。」

て。また来年もぜひ来て下さいね。

初出場
びわこ



びわこチーム

1区 安藤雄人さん
前も同じ所を走つたので自信があつたのに足があがらず小学生に抜かれてしまった。
2区 堀尾義雄さん
もう少し若い頃に走りたいかつた。27年ぶり。足の裏が痛い。
3区 知久 治さん
無事に走れてよかった。
4区 宮下真由美さん
誰にも抜かれずよかった。抜かれちゃくやしい!!と思ひ走つた。



桐桐 My

3区 中嶋徳彦さん
も・も・もー大変でした。体もピチピチしているののみんなのたすきをなんとかつな

1区 小平知行さん
手作りヘルメットがとつても目立ってよかった。
2区 宇治田彩子さん
ヘルメットがずれて大変でした。来年は改良して走りた



5区 宮下 彰さん
自分より頭の白い方たちに抜かれてくやしい。
6区 岡田幹生さん
6人全員完走ゴールできたことがよかった。親ががんばった姿子どもに見せられてよかった。

6区 五味一男さん
『予定通り』最下位をいかに盛り上げるかということを目標に走った。グラウンドでよるけたりするつもりがあまりに声援が多くてできなかった。仮装部門を作ってほしい。

5区 小川康博さん
記憶に残る走りだった。まわりの声援がうれしかった。ヘルメットが梨なのにみかんと言われた。ヘルメット作りも楽しくできた。

4区 前島純子さん
前方に消防の旗を持った方を目標に走ったが抜けなかった。
途中で天童川に入りそうになっ



やったゴール!!

第26回 松川町駅伝大会結果 平成22年11月7日(日) 午前9時10分スタート
区間賞は6面に掲載

総合優勝	コーナーで差をつける	1時間03分39秒
------	------------	-----------

【部門別入賞チーム】

部門別	優勝	準優勝	三位
一般男子	陸上クラブおやじーズ 1時間06分52秒	牧之原市体協陸上部 1時間09分24秒	日の出ランナース 1時間15分16秒
一般女子	松中教員女子 1時間38分31秒	天によじ登るおっ母ず 1時間43分31秒	
高校生男子	松川高校陸上部男子 1時間11分27秒	松川高校男子バスケ 1時間20分06秒	
高校生女子	松川高校陸上部女子 1時間21分14秒		
中学生男子	コーナーで差をつける 1時間03分39秒	ジヤジヤジヤジャー 1時間12分49秒	松川中男子バスケ部 1時間18分22秒
中学生女子	走るんです 1時間15分00秒	6人逃走中!! 1時間30分00秒	女バスケ1本多T命 時間30分03秒
小学生男子	陸上アスリートボーイズ 1時間15分22秒	スーパー・サッカー 1時間24分05秒	ウルトラ・サッカー 1時間24分45秒
小学生女子	陸上アスリートレディース 1時間19分07秒	少年少女ソフトテニス 1時間32分05秒	まつかわバボチャンズ 1時間32分13秒
特別賞	北小職員桐桐My		

平成21年7月から行ってきた記念行事の準備。この日めでたく式典の挙行に至った。



開校 50 周年 松川高校

開校50周年を迎えた松川高校では記念式典を11月13日（土）に開催し、地域とともに歩んできた50年を振り返った。

松川高校は、昭和34年3月に私立塚原学園天竜高校として開校した。その後、昭和53年には天竜光洋高校になり、昭和60年には飯田下伊那20市町村（当時）による組合立の松川高校になった。そして、現在の県立松川高校は昭和62年に開校している。

50周年記念行事は、昭和34年に高校として開校してからの50年を祝ったもので、同窓

～50年の過程～

塚原学園天竜高等学校・天竜光洋高等学校

- 昭和34年3月21日 松川町上片桐に塚原学園天竜高等学校を設立
- 5月1日 塚原学園天竜高等学校認可。普通科・商業科・家政科・土木科の4課程。
- 昭和52年12月26日 学校法人清恵会に経営移管し、新法人として発足。
- 昭和53年4月1日 天竜光洋高等学校発足

松川高等学校 開校準備

- 昭和59年4月 飯田市町村は、下伊那北部に公立（組合立）高校設立の検討を開始
- 10月6日 組合立高校問題市町村会議（飯伊20市町村）で、校名を「長野県松川高等学校」と決定。
- 11月5日 県教育委員会へ長野県松川高等学校設置許可を申請。
- 11月9日 長野県松川高等学校設置を認可。

松川高等学校

- 昭和60年4月1日 開校
- 10月22日 松川高校の調整区に飯島町を加えることを了承。
- 12月5日 県教育委員会は、飯島中学校を松川高校に限り調整区に加えることを決定。
- 昭和61年10月2日 県議会は松川高等学校を県立高校とする条例を可決。
- 4月1日 県立長野県松川高等学校開校。
- 平成8年3月16日 天竜光洋高等学校同窓会、松川高等学校同窓会合体式。
- 平成9年3月31日 松川高等学校組合解散。
- 平成22年11月13日 開校50周年記念式典挙行。

会が中心となり、PTAや学

校等とともに実行委員会を立ち上げて計画した。当日は、実行委員会をはじめ、現役の生徒、また、長野県教育委員

会や飯田下伊那の市町村、近隣の飯島町や中川村など、多数の参加者が集まり、松川高校の体育館で式典を行なった。

また、この日は記念コンサートや祝賀会も開かれ、盛大に50周年の節目を祝った。

現在は、「エリア型教育課程」という独自の教育課程を設け、

- ◆人文科学
- ◆自然科学
- ◆課題探求

◆テクノ基礎
◆商業経済

の5つのエリア教育を行なっている。また生徒たちは、通学に利用する上片桐駅の美化活動や、町内各地で花いっぱい運動を行なうなど、地域にねぎした活動を行なっている。

開校して50年。すでに1万人を超える卒業生を輩出した松川高校は、今後も地域に根ざし開かれた学校づくりに取り組んでいく。



野球部専用グラウンド。50年の歴史の中では春の甲子園大会への出場もある

問題 考える みんなで
権考 仲良く
人を

人権問題を考える

友だちっていいな

中央小4年 松下未侑

友だちがいると何でもできる。
友だちがいるといっしょに楽し
く勉強できる。

友だちがいるといっしょに遊べ
る。
友だちがいると何かきょう争で
きる。

友だちがいると楽しくしゃべり
ながら給食を食べることができ
る。

でも友だちがいなくてできない
事だつてある。

友だちがいなくて楽しく勉強で
きない。

友だちがいなくていっしょに遊
べない。

大なわは、一人じゃできない。
友だちがいなくてきょう争でき
ない。

友だちがいなくて楽しくしゃべ
りながら給食を食べることがで
きない。

友だちがいると楽しい。

友だちがいるとうれしい。

友だちがいると力がわいてく
る。

友だちがいるとできる事がいっ
ぱいある。

友だちがいなくてできない事が
いっぱいある。
友だちっていいな。

クラスの友達

中央小4年 松山准也

ぼくは、今のクラスでよかつ
たということがたくさんありま
す。楽しかったことをこの作文
に書きます。

このクラスでは、色々みんな
でやりました。図工でみんな
いろんな物を作りました。みん
なで、持久走までに一万周しよ
うという目標をたててみんな
協力して、目標がたつせいで
きました。

ぼくは、みんなから色々な
びました。算数のやりかた、作
文の書きかた、そして漢字を教
えてもらったこともあります。

クラスのみんな一人一人は、
こせいがあつてすごいと思いま
す。漢字がとくいな人、社会が
とくいな人、算数がとくいな
人、理科がとくいな人、図工が
とくいな人、色々できてすごい
と思います。だれかまちがえ
たら、助けてくれます。ぼくは、
友達から色々なことを教わ
ります。

来年は、クラスがえがあるの
で、みんなとわかれてしまうの
でとてもさみしくなります。残
りの日々を、31人みんな楽し
くすごしたいです。

私の友達

中央小4年 萩原夏妃

私は、友達がいてよかつた事
が、三つあります。

一つ目は、私が重い物を持
つていた時に、私の友達が「いっ
しょにもとうか？」と言つてく
れた事がうれしかったです。

二つ目は、私が勉強をやつて
いて分からない問題があつた
時に友達が教えてくれたので、
うれしかったです。

三つ目は、私が教室のゆかを
そうじして、とれないよご
れがあつたとき、手つだつてく
れて、うれしかったです。

わたしの友だち

中央小4年 たつ口和かな

わたしは、友だちがいてよ
かつた事は、給食の時に、私が
一人で物を運んでいる時に、友
だちが声をかけてくれたり、手
伝つてくれたりした事です。牛
にゆうピンや食かんなどの重い
物はとてもたつてうれし
かったです。

もう一つは、友だちが遊びに
さそつてくれた事です。20分休
みの時や朝の時間に、遊びに
さそつたり、私が遊びに入りたい
時入れてくれたりしてくれて
うれしかったです。友だちがたく
さんいると楽しいし、こまつた
時に助けてくれるので、大事だ
と思います。

松川町の文化財

(375) 埋蔵文化財 (270)

文化財シリーズ

北の城(3) 大島城(台城)より古い北の城

教育委員会 酒井幸則

北の城跡は昭和45年以降、国道
153号線改良工事に伴つて本曲輪を
中心に二次にわたる発掘調査が実
施されています。この当時、こう
いった山城のような城跡の発掘調
査というものは今ほど盛んでなかつ
たため、例えば曲輪全体を検出す
るとか、広い範囲にわたつて詳細
な調査を実施するというようなこ
とは無く、工事の対象となる部分
の調査に終始しています。その
でも本曲輪とされる部分の平坦面
からは、構造物の痕跡はあまり明
らかではありませんが、当時使用
された陶磁器類を中心として生活
用具の一部が出土しています。
本曲輪からは陶器・磁器の破片
が出土し、皿・茶碗などの日常雑
器に混じつて中国明代龍泉窯産の
青磁など非日常品とみられる高級
な器の破片も出土しています。特
に天目碗と呼ばれる喫茶用の茶碗
の破片が目立つのが特徴です。ま
た鉄器類・砥石・火打石なども出
土しています。
北の城は人々の居住空間の中、平
坦な地にある城で、戦闘用あるい
は避難用につくられた要害・不便
な地にある山城とは性格が異なり
ます。城跡の主体部から当時の日
常用具が出土していることは、こ
の地に普段居住した人がいたこと
を示しています。山城・砦などは
日常の生活がないため、生活用具
の出土は極めて少ないものです。
中国から渡来した高級な器をもち
得る人、喫茶の習慣のある人、城
の中に生活する人といえ、この
城の主やその家族・氏人、また特
定の有力家臣ということになりま
す。
以前、北の城から出土した陶磁
器を鑑定した名古屋大学の榑崎彰
一教授は北の城の陶器は鎌倉から
室町時代のもので、大島城に見ら
れる戦国時代の元龜・天正年間の
新しいものは無いと鑑定してしま
す。このことから、北の城は大島
城が武田氏によつて撰取、修築さ
れる以前につくられたことは確か
で、中世の前半期、この地域、即
ち大島郷の中心地で、とすれば領
主大島氏の本拠であつたことがわ
かるのです。

第26回 松川町駅伝大会結果 平成22年11月7日(日) 午前9時10分スタート

【個人区間優勝者】

部門	区間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区
一般男子	氏名	粕谷 悠	吉川 健真	松尾 将文	田邊 正禮	吉川 健成	馬場 宣和
	チーム	牧之原市 体協陸上部	陸上クラブ おやじーズ	陸上クラブ おやじーズ	陸上クラブ おやじーズ	日の出 ランナース	牧之原市 体協陸上部
	タイム	10分48秒	10分47秒	11分13秒	07分31秒	09分55秒	13分20秒
一般女子	氏名	小林 和子	マリオン・ロイド	市岡きよみ	本多 真琴	佐々木希美	鈴木紀美江
	チーム	松中教員女子	松中教員女子	天比よじのほろおっ母ず	松中教員女子	松中教員女子	天比よじのほろおっ母ず
	タイム	15分47秒	20分41秒	17分16秒	10分03秒	14分32秒	16分55秒
高校生男子	氏名	越高 幸規	久保田知明	高橋 佑太	大野 雄哉	宮澤 斉次	矢沢 直
	チーム	松川高校 陸上部男子	松川高校 男子バスケ	松川高校 陸上部男子	松川高校 陸上部男子	松川高校 陸上部男子	松川高校 陸上部男子
	タイム	11分35秒	12分11秒	12分34秒	8分33秒	11分11秒	14分56秒
高校生女子	氏名	鶯巣 美芽	吉川世里香	安田ゆづ葉	入江亜寿紗	宮島 里奈	木下加奈絵
	チーム	松川高校 陸上部女子	松川高校 陸上部女子	松川高校 陸上部女子	松川高校 陸上部女子	松川高校 陸上部女子	松川高校 陸上部女子
	タイム	12分01秒	14分04秒	13分46秒	10分19秒	13分20秒	17分44秒
中学生男子	氏名	熊谷 皐	宮下 直哉	渋谷 匠	矢島 遼	遠藤 千有	松下 湧人
	チーム	コーナーで 差をつける	コーナーで 差をつける	コーナーで 差をつける	コーナーで 差をつける	コーナーで 差をつける	コーナーで 差をつける
	タイム	10分40秒	11分10秒	10分58秒	07分09秒	09分28秒	14分14秒
中学生女子	氏名	小沼 千夏	辻村夏奈子	熊谷 美佑	和田みな美	家苗 蒔	西永 梨恵
	チーム	走るんです	走るんです	走るんです	走るんです	走るんです	走るんです
	タイム	12分55秒	12分06秒	12分19秒	08分47秒	12分36秒	16分17秒
小学生男子	氏名	林 幹太	宮内 斗輝	松崎 健悟	近藤 雅哉	前島 大地	松下 哲也
	チーム	陸上アスリート ボーイズ	陸上アスリート ボーイズ	陸上アスリート ボーイズ	陸上アスリート ボーイズ	スーパー・ サッカー	陸上アスリート ボーイズ
	タイム	11分36秒	12分21秒	13分59秒	09分01秒	11分57秒	16分14秒
小学生女子	氏名	松村 彩乃	富内 海里	高坂 唯	砂場 唯	松澤 綾音	山岸 鈴加
	チーム	陸上アスリート レディース	陸上アスリート レディース	輝け！女子 ミニバス	陸上アスリート レディース	陸上アスリート レディース	陸上アスリート レディース
	タイム	12分23秒	13分27秒	15分05秒	10分26秒	11分18秒	15分30秒

選手の走りを見守る



まつかわ
産

町民の安全を見守る



写真撮らせて
くださーい！





小さな事の積み重ね

～長野県公民館活動推進功労者表情受賞～

岩崎 敏 宏さん

この度、公民館功労賞を受賞された岩崎敏宏さんにお話をうかがいました。

岩崎さんは、中央公民館社会部にて12年間の長きにわたり活動されてきました。一度は引退されたのですが、呑みの席で



「ちよつと、編集部を手伝ってほしいんだけど」と頼まれ、人のいい岩崎さんは気軽に引き受けてしまったそうです。そしてさらに1年間編集部へ引退された後も地区公民館で活動を続けられています。

これまでの活動で印象に残っている事は？という問いに「あかさつ運動」を挙げた、岩崎さん。人付き合いや地域のつながりは、まずあかさつからということ

動だけど、続けることで少しずつ成果が得られて始めてよかったと思います。」スタート時から携わってきた事もあり、思い入れが強い活動の一つだそうです。

「新聞やニュースから得る情報をた受け流すだけじゃなく、話し合ったり調べたりして掘りさげて考えるからすごく勉強になりましたよ」

最近では、ご自身で設計事務所を立ちあげられたばかりという事で、県内外をとび回り、忙しい毎日を過ごしているそうです。

参加者募集

東京ディズニーランド 子ども学習旅行

○松川少年少女体操・スポーツ総合クラブでは、クラブ員以外でも参加できるように公募します。

- 日程 平成23年2月12日(土)日帰り
松川町 出発 朝6時ころ
到着 夜11時ころ
- 費用総額 子ども1人 約6,500円
大人1人 約8,000円
(入園料・交通費の全てを含む)
食事代は別
- 参加条件 小学校5年生以上は子どもだけの参加も可。
4年以下は親子での参加を原則とするが、親が行けなくても相談の上連れて行ける場合もある。
- 参加人数 15人乗り小型バス乗車定員まで先着受付

申込・問合せ先

松川町少年少女体操・スポーツ総合クラブ 川又
FAX兼電話(自動切り替わり) 36-5728

「昔の写真」 ご応募いただき ありがとうございます ございました

先日「まつかわまちの写真」を募集したところ、新たに100点ほどの写真が集まりました。たくさんのご応募ありがとうございます。

1月23日(日)の公民館研究集会での学習資料としてつかわせていただきますとともに、12月下旬からは中央公民館ロビーでの展示も予定しています。

俳句

宮澤友彦 (寺沢)

霧の里朝に生まれ夕解く

岸紅葉湖底にはまるを乱す鳥

追ふ蝗手許でくると身をかくす

松落葉不意に音たて敷く茵

無住屋敷ゆるむ石積裂け石榴

短歌

有賀 愛 (北垣外)

お母はは
祖母がくるみ割りつつ歌いたる
祭の頃は耳聡かりき

農機具といえども柿の皮剥機
顔写るほど磨きて仕舞う

ふとある日軒に置ききし
石臼の肌を思いて触れたくなりぬ

朴の葉の音して谷に降りしきる鹿も
この川渡りゆきしか

Vの字を乱すことなく啼きもせで
入相前を渡る雁



声

ひさしぶりの押し花

三宅 真優

11月13日に公民館で行われた押し花教室に参加しました。

わたしは、4年前（1年生の時）にも押し花をやっていたことがあったので、とても楽しみでした。

教室に入ってみると、知らない人もいたけど、1年生の時にいっしょにやっていた子もいたので、気楽に作れました。

た。

とてもきれいな、濃い赤、

ふつうの青、水色の花がありました。それから、かわいいハート型みたいな形の葉っぱが、テーパーにならんでいました。

とくに気に入った色の花は、黄色とむらさきのパンジーです。



まちの石仏②

「庚申塔」 上片桐 片桐神社

現在確認されている中では松川町最古の庚申塔

（江戸時代 元禄年間）



わたしは、花が大好きではなかったけど、ひさしぶりに押し花をして、少し花が好きになったかなと思います。また、押し花教室が行われたら、参加したいなと思います。



県縦断駅伝の感謝

皆さんの支えがあつて今の自分がある

遠藤 千有



世界に一つだけの作品

11月20日、21日に長野県縦断駅伝に出場させて頂きました。この大会への参加は初めてで、第19区駒ヶ根区間を走らせて頂きました。この大会に出場が決まったたくさんの応援を頂き、それを力にかけて走る事ができました。東小の皆さんには寄せ書きを、ご近所の方から温かい励ましの言葉を、そして大会当日には差し入れを持って応援して下さいました。先輩部の仲間、親、先生方皆さんの支えがあつて今の自分があると感じ本当に嬉しかったです。そしてなにより同じ陸上部のみんなの分まで走ろうと思えました。なので18区の亀山さんから力強くてすきもらいとかく前のチームを詰めてでき

れば抜こうという事を考えて走りました。抜く事はできなかったけれど差を詰める事はできました。そして20区の原さんにとすきを継げました。区間5位でした。区間トップの選手から約30秒離され、まだまだだと思ひ知らされました。亀山さんは区間賞、原さんはいつもどんな時でも安定して走っていて自分は2人の先輩の走りを見習いたいと思ひました。この大会を終わりにせずこれをステップにもっと上のレベルを目指して行きたいです。そしてまた高校へ行ったらまた飯田下伊那チームに呼ばれるような選手になりたいです。今回の応援ありがとうございました。

2022年

6ヶ月になる長男のオムツを替える。ミルクを飲ませる。夜寝かしつける。

時間がある時だけ手伝うが必ず妻は、感謝の気持ちを込めて「ありがとう」と言ってくれる。お礼を言われると、つい手伝ってやっただけが出て天狗になってしまうが、妻は、毎日文句も言わず家事、子育てをしてってくれる。

自分の行動を振り返った時にふと「亭主関白」という言葉が頭に浮かんだので意味を調べてみた。

「亭主」は、茶道の世界では、茶を振る舞い、客人をもてなす人。「関白」は、天皇を補佐するナンバー2。そう考えると亭主関白と、妻をもてなし、補佐する役目になる。

家に帰って「オイ、風呂だ、メシだ」と威張る亭主像を亭主関白と思ひこんでいた自分が少し恥ずかしくなってきた。

毎日、育児、家事に追われていて妻の手助けをし、そんな妻から笑顔を引き出し輝いてもらえるのが本当の亭主の力の見せどころだと感じた。

大東洋文

公民館報
「まつかわ」
第 566 号
平成22年12月15日

発行所 松川町公民館 佳部
責任者 塩澤三集部
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: ckouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)